

日句法分析突破（四）PDF转换可能丢失图片或格式，建议  
阅读原文

[https://www.100test.com/kao\\_ti2020/146/2021\\_2022\\_\\_E6\\_97\\_A5\\_E8\\_AA\\_9E\\_E5\\_8F\\_A5\\_E6\\_c105\\_146393.htm](https://www.100test.com/kao_ti2020/146/2021_2022__E6_97_A5_E8_AA_9E_E5_8F_A5_E6_c105_146393.htm) 5-1-30（表格）に

学生のアアルバイトに反する。 山田君の意に成する。 表  
事物的度。 5-1-31（依格）で テレビで告をた。 先生の  
ではいいそうです。 表依。 5-1-32（限格）までに 九まで  
にって来て下さい。 明日までに用意しておきます。 表限

。 5-2、日的格 下列句子皆自川端康成小，先句末找出述，  
再由述找出，然後再判断此述的格。 谷には池が二つあった

。（「骨拾い」） 子供が五人になり七人になった。（「  
バツタと虫」） そのうちに大粒の雨が私を打ち始めた。

。（「伊豆の踊子」） 街道を少し南へ行くとながかった。

。（「伊豆の踊子」） 山を越える自が家をすぶった。（「  
伊豆の踊子」） この意外な言で、私はふと自分を省みた

。（「伊豆の踊子」） 夕暮からひどい雨になった。（「  
伊豆の踊子」） もなく、料理屋の女中が踊子を迎えに来た。

。（「伊豆の踊子」） 日に近い海は春のように霞んで  
いた。（「伊豆の踊子」） が小さい村に入った。（「夏  
の靴」）

私は京都のもみじをるよりも、りつ子をに来た  
。（「秋の雨」） 客のガラスを打つ雨の音に、私はうつ  
つから目をあけた。（「秋の雨」）

私は府りつ子が来て  
いるかとたずねた。（「秋の雨」） 昨年いただいた金糸  
雀が私にえなくなりました。（「金糸雀」）

靴下が足首  
のあたりまでずり落ちてしまっている。（「夏の靴」）

初夏が来るまでに病院を出てあの珈店へ行きたい。（「人

の足」) このを彼は美しいと思った。(「お信地」)  
彼は或る文芸で「硝子」という小をんだ。(「硝子」)  
山寺の和尚とを打っている。(「冬近し」) 「おい、お  
い、おい、おい」恋人の声で目がめた。(「朝の爪」)  
これで今日の打ち始め式は終わったのだ。(「名人」) 今  
里夫人と大森夫人が来る。(「月下美人」) 京で待ちく  
たびれてると、彼女からこんな手が来ている。(三等待合  
室) §6、修分用修和修.用修用修述，使述的叙述更精密；  
修用接名，使名的概念更清楚。式表如下：修 {用修(修  
述，使述更精密)，修(接名，使名的概念更清楚)} §7  
、用修可以下列公式表：用修 {用形(含助用形)，形  
容用形，形容用形，副(含、)，句子+接助} 7-1-1用形(含  
助用形) 子供に泣かれ、困った。 御を食べずに、学  
校へ行きました。 7-1-2形容用形 大きくいて下さい。  
7-1-3形容用形 奇にいて下さい。 7-1-4副(含、) りん  
ごをたくさん食べた。 雨がざあざあ降った。 病がけろ  
りと治った。 7-1-5句子+接助 本を枕にして眠る 国境  
のいトンネルをけると雪国であった。 §8、修可以下列公  
式表：修 {，名+の，特殊形容+な，子句} 8-1-1 この  
本は高いです。 台北は大きな都会です。 仙吉は神田  
のある秤屋の店に奉公している。 8-1-2名+の 家は公の  
近くにあります。 それは弟のです。 夜の底が白くなっ  
た。 8-1-3特殊形容+な そんなことはありません。 ど  
んな小がいいでしょうか。 8-1-4子句 日本へ行ったこと  
があります。 音をきながら勉するのが好きです。 御を  
食べているところを写真に撮られました。 和服を着た女

性が三人パーティにわれた。 英をっている日本中のすべての学生から意をく必要がある。 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载。 详细请访问 [www.100test.com](http://www.100test.com)